

メカトロニクス科

情報システム科

平成23年度

# 長野県伊那 技術専門校

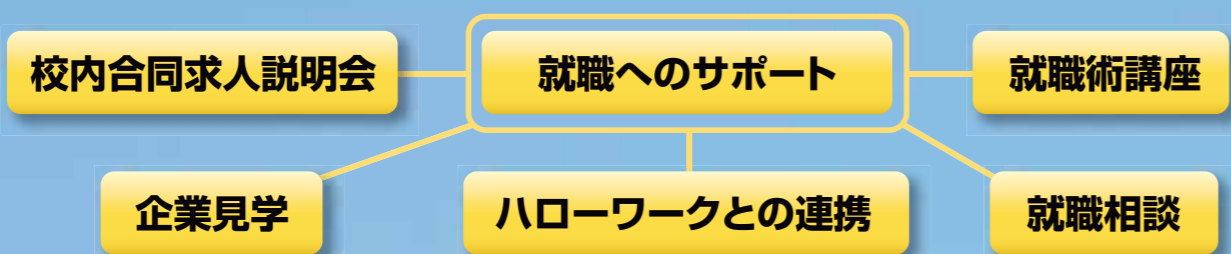
入校案内

機 械 科

パソコン活用科

長野県の製造業をリードするのは、主として機械加工や電気機器製品製造業です。当校は長野県立の公共職業能力開発施設で、これら製造業に係わる機械加工、自動制御、電子回路などのメカトロニクス技術と、製造業を支えるコンピュータやネットワークなど情報処理技術に関する各種の職業訓練を実施しています。

校内合同求人説明会を実施するなど、就職へのサポート体制を充実させ、関連企業への就職を目指しています。



2年コース

メカトロニクス科  
情報システム科

2年間かけて基礎からしっかり学ぶコースで、新規高卒者の方や若年離転職者の方に適しています。

6か月コース

機械科  
パソコン活用科

6か月でポイントを効果的に学ぶコースで一般離転職者の方に適しています。また、企業からの受託訓練生も受入れています。



# メカトロニクス科

## 2年コース



### カリキュラム概要

#### 機械系学科

機械工作法、機械材料、機械工学、機械製図 など

#### 機械系実技

普通旋盤、フライス盤、NC旋盤、マシニングセンタ、測定実習、CAD/CAM実習 など

#### 制御系学科

電気保全、電気工学、電子回路、デジタル回路 など

#### 制御系実技

リレー制御、PLC制御、回路組立て、マイコン制御 など

#### 修了課題

2年間学んだ機械加工、自動制御、電子回路などを合わせた自動制御機器の製作

一年次

二年次

### ここが特徴!



国家検定である「技能検定」の合格を目指すことにより、日々の練習で得た技術・技能・知識の習得度を確認します。



「金属加工」に必要な各種工作機械の操作や、加工方法を学び、製品を作るまでの技術・技能を身に付けます。



修了課題として企画からプレゼン、設計、工程管理、加工、完成までの一連の過程を体験することにより、習得した技術・技能を応用する能力の向上を図ります。



工場の自動化ラインや自動機に使われるシーケンス制御を身に付けます。



### 取得可能な資格

- 技能検定
  - ・普通旋盤作業2級 ・普通旋盤作業3級
  - ・数値制御旋盤作業2級 ・電気系保全作業2級
  - ・電気系保全作業3級
- CAD利用技術者試験2級
- 技能講習修了証
  - ・ガス溶接 ・フォークリフト運転
  - ・玉掛け ・小型移動式クレーン運転
- 安全衛生特別教育修了証
  - ・アーク溶接 ・自由研削砥石 ・クレーン運転
- 技能士補(2級技能検定学科免除)

\*技能検定とは、働く人の職種の能力(技能)を学科・実技試験により検定する国家試験です。

### 就職先例(敬称略)

- |             |                 |
|-------------|-----------------|
| (株)IHI回転機械  | (株)イデアシステム      |
| (株)伊藤製作所    | (株)エグロ          |
| (株)エヌ・イー    | (株)カワベ          |
| (株)グローリー    | (株)鋼研           |
| (株)タケガミ機械設計 | (有)辰野目立加工所      |
| (株)つばくろ電機   | (株)中島製作所        |
| (株)長野ミツバ    | (株)ニイズマ         |
| 二光(株)       | (株)ニッシン         |
| 日精技研(株)     | 日本電産サンキョー(株)    |
| (株)ベアック     | (株)マスタ          |
| マルゴ工業(株)    | ルビコンエンジニアリング(株) |

### 修了生の声

私が伊那技術専門校に入ろうと思ったきっかけは、手に職をつけようと思ったからでした。離職をし、すぐさま職を探そうと思っていたのですが、現実には厳しいものでなかなか希望の就職先は見つかりませんでした。そこで、まずは一から勉強し直し、新たな道を開こうと入校を決心しました。校内には様々な機械設備があり、学ぶ意欲を掻き立てられました。また、先生方にも熱心に指導していただき、入学当初は 何も知らなかった私でしたが、卒業するときには機械加工やプログラミング、製図の知識など企業に入ってからとても役に立つ様々な知識を手に入れることができました。そのおかげで妥協のない就職ができ、人生においてとても重要な2年間を過ごすことができました。

平成21年度修了生 宮田祐司さん  
【(株)サイベックコーポレーション】

### 就職先企業の声

伊那技術専門校の学生さんは、入学されたきっかけは様々ですが、職業観や就職観に対して各人がしっかりと目的意識を持って、勉学に励んでいます。当社へ入社した先輩方は、知識や技能等のスキルを身に付け即戦力型の人材(=財)として、また、当社にとってなくてはならない存在の社員、将来当社のコア(核)となる社員として大いに期待しています。

(株)エグロ 様

機械加工から制御まで

# 情報システム科

## 2年コース



### カリキュラム概要

基本操作

生産現場の理解  
生産管理、企業財務  
工作機械、CAD/CAMなど

ハードウェア技術  
電気電子理論、PLC基礎  
マイコン制御

情報基本技術  
データ処理、データ有効活用方法  
データベース設計  
ネットワーク基本  
情報セキュリティの理解  
プログラミング基本  
情報処理関連試験資格取得など

総合演習  
業務における問題点発掘、評価、  
改善するための演習

情報応用技術  
オブジェクト指向プログラミング  
Linuxサーバシステム構築  
データベースシステム構築

実践実習・企業関連実習・  
修了課題

協力企業・内定先企業  
等での現場業務の問題  
点を発掘・調査・分析  
評価し、情報技術を活  
かした改善提案、シス  
テムの構築

一年次

二年次

### ここが特徴!

SEやプログラマだけでなく、様々な業種の企業内で情報化推進を担う人材の養成を行います。



実際の現場での業務に関わる実習を多く取り入れ、企業での業務の流れ、システムの利用法を実践的に学んでいきます。

パソコンの基本操作から始まり少しずつステップアップして、初心者の方でも情報化推進に関する技術・技能が習得できるカリキュラムになっています。



パソコンの組み立てなど、実際に作業をして、コンピュータの仕組みから学ぶことができます。



ロボットによる制御実習や、工場の自動化などに用いられるシーケンス制御を身につけます。

### 取得可能な資格

- 情報処理技術者試験
  - ・応用情報技術者試験
  - ・基本情報技術者試験
  - ・ITパスポート試験
- 日商簿記検定(2級・3級)
- 日商PC検定(2級・3級)
- 全経簿記検定(2級・3級)
- CAD利用技術者試験(2級)
- 品質管理検定(3級・4級)
- 技能士補

### 就職先例(敬称略)

- |  |  |
|--|--|
| (有)アイシスウェア<br>アヴァシス(株)<br>アースシステム(株)               | (株)ジーアイエム<br>(有)システムaska<br>(有)システムクエスト<br>昭和商事(株) |
| (有)アートプランニング<br>(株)イービックス<br>インターテクノジャパン(有)        | (株)竹村製作所<br>(株)ディービーエム<br>(株)ニイタカ                  |
| (株)エイデン<br>(株)NSサービス<br>大谷総業運輸倉庫(株)<br>上伊那貨物自動車(株) | (株)ニッシン<br>日総工業(株)<br>(株)ハトヤ                       |
| (株)北国コンサル<br>(有)キャリコ<br>(株)小松総合印刷<br>(株)サイビス       | パブリックレコード(株)<br>(株)ブレンカンパニー<br>(株)ユリーカ             |

### 修了生の声

私は工業高校を卒業して、基本的なコンピュータやプログラム等の知識はありましたが、さらに知識と技術を身につけようと思い技術専門校に入校しました。技術専門校は高い知識と技術を身につけるための環境が整っており、幅広い分野の知識を身につけることができました。

現在は、納品するためのコンピュータの組み立てやネットワークの構築、ネットワークのトラブル対応などの業務を行っております。気を付けなければならない事は業務の中で上司に教えてもらいますが、基本的な対応や対処の方法は技術専門校で学んだことが生かされているので、入社後スムーズに業務を行えています。今後、プログラム等の業務を任せられた時も技術専門校で学んだ知識を生かしていきたいと思っています。

平成20年度修了生 小平 準さん【(有) キャリコ】

### 就職先企業の声

当社に入社した修了生には、即戦力としてWebシステムや、クライアント/サーバーシステムの開発を行っていただいています。

当社のシステム開発事業は、主に顧客企業様が社内外で使用する業務ソフトの開発を行っています。

顧客企業様に満足していただくには、業務ソフトを導入することで、今以上の業務の効率化が計れなければいけません。そのためには、顧客企業様の業務を良く把握し、問題点を見つけ出し、解決策を提案できる能力が必要となります。

プログラム知識とともに、コミュニケーション能力や論理的思考などのビジネススキルも合わせて身に付けられるよう励まされることを期待しています。

インターテクノジャパン(有) 様

# 機械科

6ヶ月コース

「確実な就職への最短コース」



# パソコン活用科

6ヶ月コース

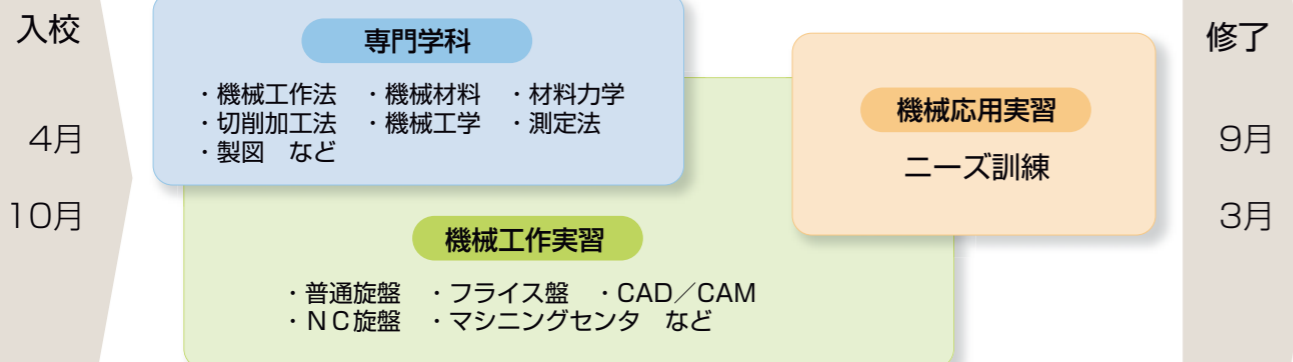
「業務へ活かせるパソコン」



機械加工技術の基礎を習得

パソコンを「使える」から「活かす」へ

## カリキュラム概要



## ここが特徴!

機械製造業への早期就職を目的とした実技主体の実践的なカリキュラムにより、各種工作機械の操作及び加工方法、図面の読み方、CAD/CAM、NCプログラムなどの基本的な技術を学びます。

機械応用実習では、個別カリキュラムで内定先企業の実際の製品を加工するなどの「ニーズ訓練」を実施し、スムーズな入職への対応を図っています。

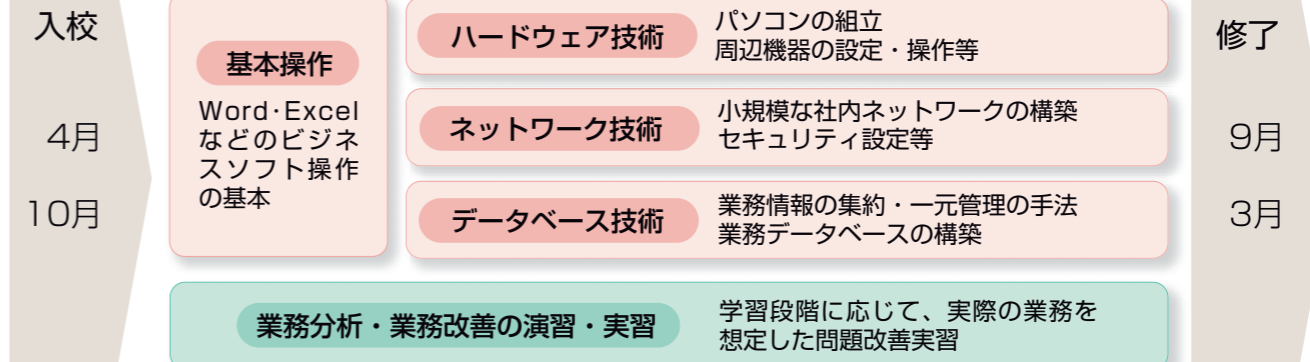
## ニーズ訓練とは

内定先企業や関連企業から現場で実際に使用されている図面をいただき、校内実習で製品を製作します。

## 取得可能な資格

- 技能検定 数値制御旋盤作業3級・フライス盤作業3級(4月入校生のみ)
- 技能講習修了証(・ガス溶接・フォークリフト運転・玉掛け・小型移動式クレーン)
- 安全衛生特別教育修了証(・アーク溶接・自由研削砥石・クレーン運転)

## カリキュラム概要



## ここが特徴!

業務の効率化に役立つようなパソコンの活用方法や、利用環境の作り方を学びます。パソコンに触れた事がない方でも対応できるように、基本的な操作方法からスタートします。その後、パソコン組み立てや小規模ネットワークの構築方法、データベースによるデータの一元管理方法といったパソコンを業務ツールとして活かすための技術を学びます。後半には、実務を見据えた問題改善実習を行います。

## こんな方が対象です

- ・パソコンをさらに使いこなし、仕事に活用していきたい。
- ・コンピュータの仕組みや設定方法を理解して多様な状況に対応したい。

## 取得可能な資格

- ITパスポート試験
- 品質管理検定(3級、4級)
- CAD利用技術者試験(2級)
- 日商PC検定(2級、3級)

# 募集要項

## 【募集定員】

募集科名	訓練期間	募集定員		
		平成23年4月入校		平成23年10月入校
			内推薦入校	
普通課程	メカトロニクス科	2年	20人	10人
	情報システム科	2年	10人	5人
短期課程	機械科	6か月	10人	
	パソコン活用科	6か月	10人	

## 【応募資格・提出書類等】

	推薦入校選考	普通課程の一般入校選考	短期課程の一般入校選考
募集科名	メカトロニクス科 情報システム科	メカトロニクス科 情報システム科	機械科 パソコン活用科
応募資格	技術者・技能者をめし、入校意志が強く、長野県内の高等学校に通っているか又は長野県在住で、平成23年3月に高等学校を卒業見込みの者	・高等学校卒業生(見込みの者)又は、これと同等以上の学力を有すると認められる者 ・概ね30歳までの者(30歳を超えている場合はお問い合わせください。) ・就労の意欲と能力のある者	・年齢・学歴は問いません ・就労の意欲と能力のある者
提出書類	入校願、推薦書、進学用調査書 80円分の郵便切手(受験票送付用)☆	入校願、80円分の郵便切手(受験票送付用)☆、進学用調査書(新規高卒者のみ)	
選考方法	適性検査**	学科試験(国語、数学) 適性検査、人物考査(面接)	適性検査、人物考査(面接)
入校審査料	2,200円(長野県収入証紙を入校願裏面の指定欄に貼付)		なし

- ☆ 受験票の送付先が入校願の住所と異なる場合は、送付先メモを同封してください。受験票は当校に届いてから5日程度で発送します。  
\* 昨年度の学科試験問題は公開されています。  
\*\* 応募する科によっては適性検査の検査項目が異なる場合があります。二次志望のある方は、2科分の適性検査を受けていただくことがあります。

## 【募集日程等】

選考区分	推薦選考(新高卒)	11月選考	1月選考
	メカトロニクス科・情報システム科	メカトロニクス科・情報システム科	全科
応募受付期間	平成22年10月1日(金) ∩ 平成22年10月15日(金)	平成22年11月4日(木) ∩ 平成22年11月18日(木)	平成22年12月20日(月) ∩ 平成23年1月7日(金)
入校選考	平成22年10月22日(金)	平成22年11月29日(月)	平成23年1月17日(月)
合格発表	平成22年10月29日(金)	平成22年12月6日(月)	平成23年1月24日(月)
選考区分	2月選考	3月選考	平成23年10月入校*
	全科	全科	機械科・パソコン活用科
応募受付期間	平成23年1月24日(月) ∩ 平成23年2月17日(木)	平成23年3月1日(火) ∩ 平成23年3月15日(火)	平成23年8月上旬頃～ (2～3週間程度の期間)
入校選考	平成23年2月25日(金)	平成23年3月22日(火)	平成23年8月下旬～9月上旬頃
合格発表	平成23年3月1日(火)	平成23年3月24日(木)	選考日の1週間程度後

- ☆ 定員を充足した科は、それ以降の募集は実施しません。  
\* 平成23年度10月入校の募集日程については、平成23年6月以降に当校のホームページで確認するか当校に直接お問い合わせください。

# Q & A

## Q 見学は？

**A** 原則として平日に見学できます。ただし、行事や休校等で見学できない場合がありますので、事前にご確認ください。  
また、下記のとおり見学会を予定しております。日程は募集要項の募集日程を参考に、当校に日程をご確認ください。なお、見学会参加申し込みの必要はありません。

**見学会:**平成22年7月24日(土)、8月6日(金)、11月7日(日) いずれも13時30分から実施します。  
募集定員を満たした場合は見学会を中止することがあります。

## Q 入校費用は？

下記の表のとおりです。

訓練科	入校料	授業料*
メカトロニクス科 情報システム科	5,650円 (長野県収入証紙)	118,800円 (年額・H22年度)
機械科 パソコン活用科	無料 (受託訓練生は除く)	

経費：科によって異なりますが、教科書や作業服等の経費が5万円程度、それ以外に資格取得等の受験料が必要になります。

\*一定の要件に該当する場合、授業料の減免制度があります。

## Q 学校の1日の授業時間は？

**A** 8時50分～16時10分まで授業があり、休憩は午前と午後に10分間とお昼に1時間です。授業は実技中心の実践的なカリキュラムとなっております。

日 課	
時 限	時 間
1・2時限	8:50～10:20
3・4時限	10:30～12:00
昼 食	
5・6時限	13:00～14:30
7・8時限	14:40～16:10

## Q 就職支援は？

**A** 当校に求人希望する上伊那地域の企業を対象として、合同求人説明会を実施しています。また、就職ガイダンスの参加や企業見学、企業内実習、就職術講座を実施し、ハローワークと連携しながらきめ細かい指導で就職活動をサポートしています。

## Q 資料請求の方法は？

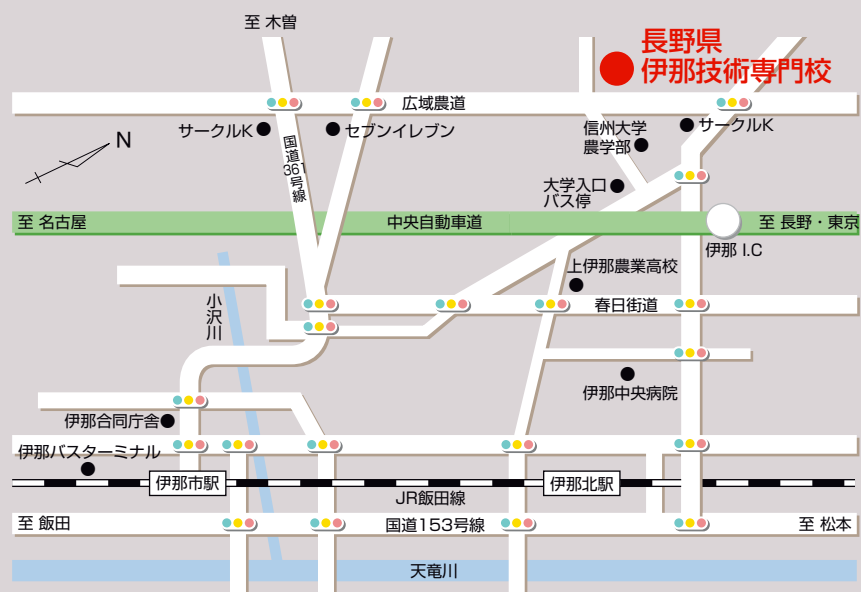
**A** 資料(入校案内、入校願等)は郵送します。ご希望の方は、140円切手を貼ったあて先明記の返信用封筒(A4サイズ)を同封の上、封書にて伊那技術専門校までご送付ください。また、昨年度の学科試験問題を希望する方はその旨を明記してください。学科試験問題のみを希望する場合は、90円切手を貼ったあて先明記の返信用封筒(定型)を同封して請求してください。

## Q 現在求職中の場合は？

**A** 現在求職中の方は、事前(応募書類提出前)に現在居住する地域のハローワークに相談してください。  
ハローワーク経由で応募し、受験・合格すると入校期間内の雇用保険給付延長などの援護措置が可能となる場合があります。詳しくは、最寄りのハローワークにお尋ねください。

もっと知りたい方は、  
伊那技術専門校に  
お気軽にお問い合わせください。

## 交通のご案内



- JR東海飯田線伊那市駅下車
- 伊那バスターミナルから西箕輪線乗車  
大学入口下車(徒歩10分)
- 中央自動車道伊那インターチェンジから3分
- 高速バス停伊那インター下車(徒歩20分)

# 長野県伊那技術専門学校

〒399-4511 長野県上伊那郡南箕輪村8304-190

TEL 0265-72-2464 FAX 0265-72-2064

URL <http://www.inagisen.ac.jp/>

E-mail [inagisen@pref.nagano.lg.jp](mailto:inagisen@pref.nagano.lg.jp)